

自己申告書：発表時に申告すべき利益相反状態がない場合の開示例

利益相反(COI)の開示

発表内容に関連し、過去1年間、開示すべき

利益相反はありません

発表者： 文京 一郎

申告項目と申告基準は、公益社団法人日本薬剤学会における機関誌および学術集会に関わる利益相反(COI) マネジメントに関する規程(2022年1月1日施行)による。

※前年の1月1日～12月31日における発表者の利益相反状態を発表スライドの最初、あるいはポスターの最後に開示する。

利益相反(COI)開示

発表者： 弥生 二郎

発表内容に関連し、発表者の過去1年間の利益相反関係にある
企業などは以下のとおりです

講演料：A 製薬、B 製薬

原稿料：C 製薬

奨学寄附金：D 製薬

申告項目と申告基準は、公益社団法人日本薬剤学会における機関誌および学術集会に関わる利益相反（COI）マネジメントに関する規程(2022年1月1日施行)による。

※前年の1月1日～12月31日における発表者の利益相反状態を、発表スライドの最初あるいはポスターの最後に開示する。